

新社会

発行所：新社会党
 〒101-0051 東京都千代田区神保町2-10 三辰工業ビル3F
 TEL 03 (6380) 9960 FAX 03 (6380) 9963
 振替 00140-0-149727 1ヵ月600円 郵送料 1ヵ月164円

新社会千葉

2017年11月 182号

発行：新社会党千葉県本部
 千葉市中央区新千葉2-1-1 新千葉ビル401
 TEL 043-244-6865 FAX 043-244-6864
 E-mail:sinsya@lily.ocn.ne.jp
 HP URL:http://sinsya.webcrow.jp/



決意を語る石井俊雄新委員長 (中央)

石井俊雄副委員長が新委員長に 憲法改悪阻止に向け全力

「第23回千葉県本部大会」終わる

新社会党千葉県本部は10月29日、習志野市内で第23回定期大会を開きました。当日は、台風22号が近づき大雨が予想される中での大会となりました。

大会議長団には、米良孝子さん(館山)、清水洋さん(市川)が選出されました。

冒頭、秋葉委員長は、「先の衆議院選挙で国会の8割が改憲勢力になったものの、安倍首相は信用できないとの批判が続いている。自民党は小選挙区で48%

解散・総選挙 市民連合で成果

小選挙区制度に問題あり

の得票率で75%の議席を占めた。小選挙区制によるゆがみだ。絶対得票率で見ても自民党は25%でしかなく、国民は決して自民党に白紙委任したわけではない。私たちは、市民連

の得票率で75%の議席を占めた。小選挙区制によるゆがみだ。絶対得票率で見ても自民党は25%でしかなく、国民は決して自民党に白紙委任したわけではない。私たちは、市民連

地道な活動で党勢拡大 統一自治体選で勝利を

方針については、11人の各代議員から出された活動報告などの発言を踏まえ、鳩川書記長が次のように集約(要旨)しました。

▼目的意識をもって活動すること。機関紙の拡大など支持拡大につながる。▼次の統一自治体選挙は、最低限現状維持を。できればプラスアルファで臨みたい。▼市民連合の取り組みではそれなりの成果があったし、今後強化発展に向けて取り組みたい。▼原爆の絵展や駅頭宣伝など、職場・地域で地道な運動を積み重ねること。党活動が見え、党の強化・発展につながる。▼動くことで人とのつ

ながり、新しい出会いができる。このことが次の闘いに活かされる。▼若い人が我が党に期待をもち行動を始めていく。このことに確信を持ち、お互い、もう一歩前に入る運動を作っていきたい、と集約。中央本部から提起されている「中期政策の補強案」については、継続討論することとしました。

役員改選では、退任となった秋葉栄前委員長が「私も高齢となり、若い石井さんに無理やりにお願いした。十分力量を発揮できると思うので、ぜひ盛り上げていただきたい」とあいさつ。後継の石井俊雄新委員長(前副委員長・

に向けた市民アクション3000万署名は、国民投票を見据えて取り組もう」と挨拶しました。

来賓として、党中央本部・富山栄子副委員長、憲法を活かす会千葉県協議会・廣瀬理夫共同世話人、朝鮮総連千葉県本部・崔士俊委員長、市民ネット千葉



退任のあいさつをする秋葉栄前委員長

県共同代表・入江晶子県会議員、市民の千葉をつくる会・半沢勝男理事、全労協・金沢壽議長、京成バス労組・小川悟委員長、国鉄闘争の経験と教訓を生かす千葉県共闘会議・堀川久司議長、国労千葉地本・樫尾智委員長他の皆さんから連帯の挨拶を頂きました。

身、運動に確信をもって学習や議論を進めた。▼新社会党の党員になって良かったと実感が持てる党、そして、職場・地域・家族の悩み、すべての問題を議論し、考え合う党にしたい。▼自治体議員を作るため、各地域の実情を把握し、個別指導ができるような、県本部の集団指導体制を作り

たい。▼少なくとも委員長・書記長がすべての総支部に向き、現地で党員の皆さんと交流して現状を把握する。そうすることで、県本部はもう一歩前へ出ることができると思う。と決意を述べたあと、団結カンパニーで大会を終わりました。

山武長生)は「私としては、来年の長生村議会議員選挙を控え、すでに活動を始めてい

る。これまで長生村の村長や村議選挙では、新社会党があつてこそ立候補できたし、これまで闘ってこれたと思つてもあり委員長を引き受けた。新委員長として▼新社会党の綱領の中

県内の党員は、各居住区の市民連合に参加して活動しましたが、結果は、立憲野党候補の比例区で、3区岡島一正、6区生方幸生、13区宮川伸の3名が当選となりました。

今回の選挙を通じて、市民連合との共闘で一定の成果があったと評価し、さらに市民と野党との共闘を追求していきます。

衆議院解散・総選挙 市民連合さらに強化・発展を 共産党と初めて政策協定

衆議院の解散・総選挙が行われましたが、県内小選挙区では13区のうち12区を自民党が独占という結果に終わりました。

新社会党千葉県本部としては、立憲野党(立憲民主党・共産党・社民党)の勝利をめざすとともに、今回初めて共産党千葉県委員会と政策協定を締結して闘いました。

県内の党員は、各居住区の市民連合に参加して活動しましたが、結果は、立憲野党候補の比例区で、3区岡島一正、6区生方幸生、13区宮川伸の3名が当選となりました。

今回の選挙を通じて、市民連合との共闘で一定の成果があったと評価し、さらに市民と野党との共闘を追求していきます。

経団連は23日、与党の政策を高く評価し、会員企業に政治献金を呼びかけた。一方野党については「政策を実行する立場にはない」として評価の対象にできなかった。▼自民党の政策については「法人税対策」「地域経済活性化」「経済対策」など16項目について課題を整理、財政政策については19年10月に消費税率を10%に引き上げる方針を高く評価した。基礎的財政収支の黒字化目標を先送りしたマインナス評価については触れていない。とりわけ法人税改革では実効税率を18年度から29.24%に引き下げ、長年の要望だった「30%未満」を実現した実績を高く評価している。▼自公政権は、今後憲法改悪をはじめ、財界奉仕の税財政政策、さらには少子・高齢化に名をかりた社会保障制度改悪を推し進めてくることは明らかであり、私たちは反自民の共同闘争を一段と強化することを目指すべきだ。今回の総選挙はそのことを如実に示している。

総選挙の渦中での開催 改憲阻止めざし闘う

定期総会の声明文

憲法を活かす会・千葉県協議会は、本日第15回定期総会を開き、第一部の特別講演と第二部の総会によって、激動する内外の諸情勢下における私たちの諸活動の基本的方向について、意志統一をはかることができました。

第一部においては、加藤晋介弁護士のお話により、何故安倍政権が憲法を破壊しようとしているのか、について改めて認識すること

ができ、安倍政権を打倒しなければ、私たち民衆の生活と権利、そしてアジアと日本の平和は守れないことが一層明確になりました。

第二部では、安倍政権の改憲への「暴走」とこれに対する活かす会千葉協会の一年間の諸活動についての総括的報告がなされ、前進面と克服すべき課題もだされました。

今度の総会は、安倍自公政権は、安倍首相

自らにかけられた汚職疑惑を覆い隠すためと、首相三選と憲法を改悪するため、そしてアベノミクスに代表される5年間の安倍政権の政治・行政に対する不安と不満へのガス抜きという、騙し討ちの大義なき解散・総選挙の渦中に開催されました。それだけにまさに政局の動きが急なことになり、野党共闘も再編されることになりました。しかし私たちは、

安倍9条改憲NO! 憲法を活かす 全国統一署名を 成功させましょう

解散総選挙で改憲政が大幅に議席を増やしたことで、改憲の動きが現実味を帯びてきました。

戦後70年以上、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在など市民

解散総選挙で改憲政の粘り強い運動で、9条などの改憲に反対し、日本国憲法の尊重、平和主義の原則が活かされる政治を求めるための「3000万署名」を成功させましょう。

＜呼びかけ団体＞
安倍9条改憲NO!
全国市民アクション



軍服姿や羽織袴姿の像が建っている。ちなみに足元に連れている犬の名前は「ツン」という。

菅原

第15回定期総会 憲法を活かす会 千葉県協議会



加藤弁護士は特別講演で、「安倍政権を打倒しなければ、生活と権利、平和は守れない」と訴えた。

衆議院選挙の公示を2日後に控えた10月8日、「憲法を活かす会・千葉県協議会第15回定期総会」が習志野市内で開催されました。総会は、第一部で特別講演として、講師に加藤晋介さん（弁護士）をお迎えして「憲法は人間として生きる原則である」「改憲安倍内閣には退陣を求めよう」のテーマで講演（要旨別掲）を受けました。

第二部の総会では、この1年間の活動総括

のあと、「安倍政権の暴走を許さないために、なお一層の野党共闘、市民連合の拡大強化を目指す」などの活動方針が決まりました。討論では、各地区から意見や報告が出されました。

各地区から
意見や報告

▼この間、オール習志野の市民運動に参加して活動をしてきたが、統一行動の難しさを感じた▼佐倉では今年も

原爆の絵展と各署名活動を行ってきたが、実行委員は高齢者ばかり。しかもこの2年間で3名が亡くなった。実行委員を拡大し、継続していくことが大切だ▼館山では安房9条の会と共同で集会や様々な活動をしている。活かす会は「準備会」でなく「館山憲法を活かす会」を作りたい▼方針に基づき、山武・長生では独自の憲法集会を行った。厳しくても、一歩前に入る活動をしないと発展しない。座談会でもいいからはじめよう。この総会はその後、役員選出と総会宣言を採択して終了しました。

俳句

四季へのいざない

石路咲くや三池争議史縮いて 水明



コヒケタム



西郷どん

東京の下町を歩こうということでも5人の仲間と出かけた。京成上野駅を出て公園の階段を昇るとすぐに西郷さんの銅像が目に入る。脇のベンチにはいつでも大勢の人が座っていて、上野公園のランドマークの一つになっている。がっしりとした体格とその風貌は誰からも慕われた正に「西郷どん」だ。その大きな目は生まれ故郷の薩摩の方を見ているのだろう。

明治維新の立役者だった西郷隆盛は新政府の参議として要職に就くが、朝鮮との国交回復問題で大久保利通らと意見を異にして下野し鹿児島に帰る。その後新政府に不満を募らせた地元の下級武士たちに推されて明治10年に西南戦争へと突き

銅像の除幕式には西郷さんの奥さんも招待された。奥さんはその浴衣姿を見てびっくり「うちの主人はこのような人ではない」という内容を鹿児島でつぶやいた。西郷さんは人前に浴衣姿で出るようなことはなかったのだという。高村光雲はもともと軍服姿の像を考えていたというが、政府は西郷さんの高い人気が反政府的な機運の盛り上がるのを恐れて許さなかったのだ。地元の鹿児島では軍服姿や羽織袴姿の像が建っている。ちなみに足元に連れている犬の名前は「ツン」という。

菅原